

今市40年歩み

1992

大阪市立今市中学校

創立40周年記念誌

校 至 勤 明
訓 誠 勉 朗

表紙（今市40年の歩み）・題字（創立40周年記念誌）は
伊藤凌雲先生の書



1992・11・7



校章の由来

四方に出ている羽根状のものは、旭を現している。その羽根状が四つあるのは、旭区で第四番目にできた中学校ということを意味している。さらに「市」の中軸をなしているものは「ペン」を意味し、学習を象徴している。

創立40周年記念 シンボルマーク

デザイン 1年1組 嘉松 真理

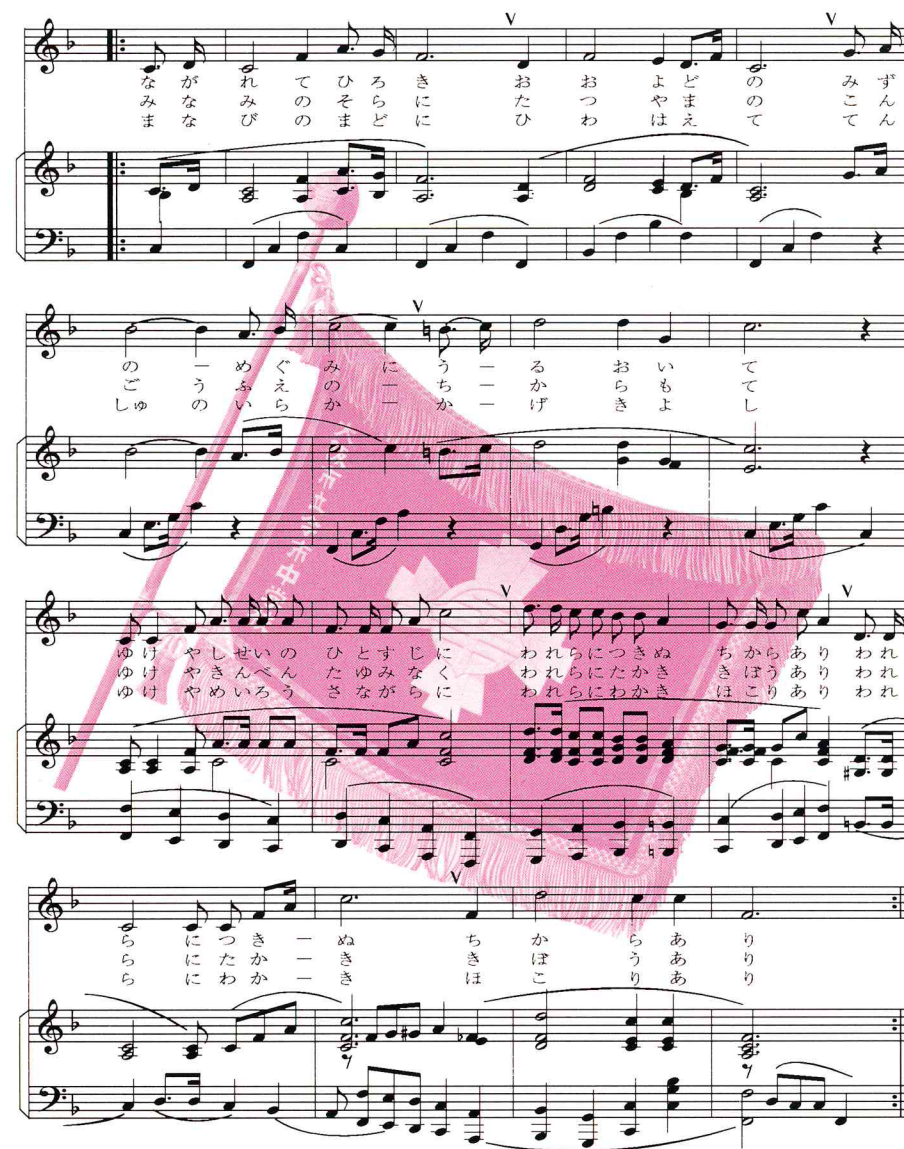
円を基調として今中生の永遠の友情と和をシンボル化しました。全体は樹木をあらわし、中心のたての線は幹で、21世紀にむけてまっすぐに、たくましく伸びようとする勢いと40周年の○はゆれのない安定した心をあらわしている。



学校のまわり



今市中学校 校歌



流れて広き大淀の
水の恵に潤いて
往けや至誠の一すじに
吾らに尽きぬ力あり

南の空に立つ山の
金剛不壊の心もて
往けや勤勉たゆみなく
吾らに高き希望あり

学びの窓に日は映えて
天守の薨影清し
往けや明朗さながらに
吾らに若き誇りあり

作詞 校歌制定委員会
監修 櫻井 喜一郎
作曲 加藤 直四郎



「21世紀に向けての確かな歩みを」

学校長 北岡 馨

本校創立40周年の記念すべき年にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

戦後まだ世の中が混沌としていた昭和27年、旭区の北端この地に今市中学校は誕生いたしました。以来40年間にわたる多くの先人諸氏の努力の結晶により、また本校を愛する保護者、地域や本校に関係する多くの人々の温かい支えのもとに、本校は今日の比類なき優れた教育を推進する学校に発展してきたのであります。ここに改めてこれらの方々たいし心から厚くお礼を申し上げます。

ここで、本校の教育の主な特色を挙げてみますと、「至誠・勤勉・明朗」という校訓を校歌の中に位置づけ、本校教育の中心にすえていること、美しい教育環境、規律ある学校生活、自己実現をはかるために徹底した進路学習、他を思いやる奉仕活動、仲間と汗をながす部活動、「若き日の誓い」を元にした同窓会活動とのつながり等があります。

この優れた教育を体験し、巣立っていった卒業生は本年3月で14,609名に達しました。また、保護者の中にも本校卒業生が増えてまいりまして、親子2代の今中卒業生が誕生しつつあり、本校はまさに地域の学校として発展しているのであります。

折しも、社会の変化に対応して、これからの時代に生きる生徒の望ましい人間形成をはかる観点から新教育課程も本年度で移行を終え、来年度から全面実施となり、また、学校週5日制も9月から月1回実施されるようはなりました。まさに新しい時代の到来であります。この時にあたり、時代に即応した教育の展開を図って21世紀を支える心豊かな中学生を育成していかなければならないと考えています。

そのためにも、本校40年の歴史に想いをはせて、その歩みを静かに振り返りながら来る50年に向かって力強く歩みだしていきたいと思います。

今後とも皆様方の一層のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

創立40周年を祝って



創立40周年記念行事
推進委員長
平成4年度PTA会長
赤川 博之

今市中学校創立40周年を迎え、今日的发展を心からお祝いいたします。

今市中学校は、昭和28年に旭東中学校より独立し、淀川を背に生駒山を仰ぐこの地に開校して以来、はかり知れない変遷を経て、現在の良き伝統が生まれたことを思うと、実に感慨深いものがあります。その間、今市中学校発展のために努力を積み重ねられた、歴代の校長先生を始め、諸先生方や地域の方々、卒業生の皆さん、関係諸機関の御支援の賜物と深く感謝いたしております。

本校では現在、北岡校長先生を始め、諸先生方の御指導のもとに、すばらしい教育実績を上げておられます。また、現在の今市中学校をとりまく状況や社会環境の変化に伴って、新しい教育施設等の整備、改築および拡充などを、地域の皆様、関係諸機関のご支援により着々と進行しております。

創立40周年にあたり、今市中学校の今後の更なる向上と、至誠・明朗・勤勉の校訓を堅持し、大いなる発展を願っております。

この記念事業を起こすにあたり、皆様方より絶大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。この良き日を皆様と共に喜びを分かち合い、幾久しく今市中学校のすばらしい伝統を守り続けていくことを心より願ってやみません。



平成4年度今中会々長
平成3年度PTA会長
北田 武

今市中学校創立40周年の記念を祝しお喜び申し上げます。

来る21世紀の社会を目前に、新しい時代への序曲とも言える40周年の節目に今市会々長として大役を仰せつかりましたことを光栄に思いますとともにことの重大さをひしひしと感じ入っている次第であります。

さて、本校創立期の幾多の苦難から今日にいたる40年の歴史を思い起こすとき、歴代校長先生をはじめ諸先生方、生徒達の精進努力の歩みが刻み込まれており、また、卒業生、PTA役・委員、地域の方々、関係諸機関の並々ならぬご苦勞に対して深い感謝と敬意を表します。

私は、三人の息子が本校にお世話になっておりますが、その間、教育内容共々教育施設が年々着々と整備・充実され、めぐまれた環境のなか、クラブで汗を流し多くの友や先生方と交わり学ぶことのできる子どもたちはなんと幸せだろうと嬉しく思ったしだいです。

今後、社会は、ますます国際化、情報化、高齢化の様相を呈するとともに、価値観の多様化がすすむなかで心豊かに、たくましく生きる子どもの育成に中学校教育の果たす役割は大なるものと考えます。今中会といたしましては、微力ながら本校発展のために寄与させていただく所存です。

創立40周年を期に、今市中学校の輝かしい歴史と伝統をさらに着実に、確実に積み上げられまして一層の発展を遂げられますようお願いいたしましてお祝いの言葉といたします。

創立40周年を祝って



第2代校長
成実豊二

昭和28年4月今市中学校が創立されて40年という節目の年を迎えられ、ますます名声を高められつつあること、お祝い申し上げます。

私が今市中学校にお世話になったのは昭和37年より4年間でした。学校をとりまく環境は現在とは異なっていました。淀川にかかる豊里大橋や阪神高速守口線はなく淀川の堤防には千草八千草がしげり小鳥のさえずるのどかな風景でした。そうしたよい環境の中で「教育の町」と申しますか保護者の方が物心両面にわたり地域をあげての支援を惜しまれない姿は実に立派でした。そのような保護者の気風を受けついで生徒も積極的によく勉強しました。昭和39年10月6日イギリス文部省視学官マーチン氏とトービン氏が教育視察のため来阪されて今市中学校で終日すごされました。その時の通訳が大阪市より派遣された人より英語のすきな生徒の方が上手であり好評でした。海外との交流をもつ家庭の生徒でした。

今市地区は「教育の町」であるとともに新しい技術・文化を産む「商人の町」でもあります。したがって越境入学（当時はきびしくはなかった）の生徒が大へん多くありました。こうしたよい環境と保護者の熱心な教育愛及び教職員の方の努力が立派に結実して名声を高められていると思います。

40周年の節目の年を迎えられるに当たり、ますますの御発展を祈り祝辞と致します。



第3代校長
直原兵平

今日、子どもを勉強に追い立てている、多くの両親や教師は、子どもに向かって立派な人間になれ、一生けんめい勉強せよとは言っているが、立派なことの内容は何であり、何に向かって一生けんめいになるかについては具体的には教えていないようである。

思うに人生で一番大切なものは、ほとんどが試験では試めすことのできないものばかりです——それは平和な楽しい家庭を営む能力、人間を愛する能力、困難に挫けない能力、仕事に熱中する能力、精力的に活動する能力、骨惜みしない能力などです。それなのに試験で試めすことのできる表面能力だけの平均点をつくって優等生とか劣等生とかのレッテルを貼ることは、競争社会のもたらしたただの副産物であるのにすぎないのであります。

思うに、今市中では、つとに、ここに注目され俗にいう知的能力よりも情意的能力を重視した教育が行われて来ました。そこでは、

希望——やる気——努力——

生氣——情熱——思いやり

という段階を設け、それを一つ一つ、しかも確実な足どりで伸長させてこられました。

ここに創立40周年を迎えるにあたり、このことを何よりも祝福して、心から敬意を表する次第です。

創立40周年を祝って



第5代校長
水野修道

創立40周年の記念する年をむかえられました事を心よりお祝い申し上げます。

私が今市中学校にお世話になって居りました時に、創立されてから四半世紀がすぎ去ったというので、創立25周年記念の行事を盛大にかつ有意義にとり行っていただいた事をつい先ごろの事のように想い起こして居ります。

ふり返って見ますと、10周年・25周年・30周年と意義深い記念行事が次々と取り行はれて来て、この度更に40周年の一節を重ねる事の出来るよこびはこの上ありません。

昨今の教育事情は決してなまやさしいものではない事は自他共に認めるところですが、こうした中であって、今市中学校の名声は年と共に輝かしいものがあり他の追随をゆるしません。これは一重に、市をはじめ地域の皆様方の絶大なるご支援をいただく教育環境と、教職員一同の教育熱心とその上に生徒諸君の勉学への意欲の高いことの三つの大きい条件が整っているからだと思えます。

今後、この輝かしい歴史と伝統を踏み台にして、また一つ40周年の大きい節を乗り越える事により、50年、100年と続いていますますます盛大に幾久しい向上発展をしてゆきますことを心より祈念致しましてお祝いの言葉とさせていただきます。



第6代校長
竹島忠佐

現代は、1年が、過去の10年・100年に匹敵するほど激しい変貌を遂げています。それだけに、時流に染まらず、自信と展望を持って優れた教育の実践を積み重ね、不易の大道を進んでいくことは、甚だ難しいことです。今市中学校が、輝かしい歴史と伝統を守り、その美しい流れを大切にしながら、新しい教育の創造発展を図り、立派に教育の成果をあげ、ここに創立40周年を迎えたことは誠に喜ばしい限りです。心からお祝いお喜びを申し上げます。

私にとって、今市中学での5年間は、よき生徒・教職員、PTA・地域の方々に恵まれ、教育の場にふさわしい、安定充実した明るい雰囲気の中で、生徒との相聞対話に心しながら、ひたすら職務に励んだ、気力の充溢・高揚したすばらしい毎日でした。

とりわけ、創立30周年の教育活動は、忘れることができません。今も、私には、生徒の皆さんの、すなおな、さわやかな表情が浮かんできます。明るく澄んだ美しい歌声が響いてきます。あれからずっと、私は、今市中学校への応援歌をうたい続けてきました。

この創立40周年を機に、生徒の皆さんの「尽きぬ力・若き誇り・高き希望」が広がり、と深みを増して光り輝き、これからの新しい10年の教育の出発に、快い弾み、勢いがつき、今市中学の教育が、さらに大きく、飛躍発展を遂げるようお祈りし、お祝いの言葉といたします。

創立40周年を祝って



第7代校長
山口 秀

創立40周年、誠におめでとうございます。
心からお祝い申し上げます。

今市中学校の40年の歩みは、戦後の激動した昭和の時代と共に成長発展し、現在の輝かしい学校を築いて来たと言えるのではないのでしょうか。その間の、数々の難問題を克服し、常に向上をめざして、歴代校長先生を中心に、その時々勤務された教職員方の熱心な指導、それに答えた生徒達のたゆまぬ努力、さらに、学校を全面的に信頼し、その教育方針を理解されて、地域を挙げての後援を続けてくださったPTAOB・現役の役員、実行委員方をはじめ、会員の保護者の皆さんや今中会員の方々のご援助等々、校下全地域の皆様の一致した総力が結集されて、40年間続いて参りました実のりが、本日の記念式典になったのだと思います。この素晴らしい今市中学に勤務し、しかも教職生活の終りを全うできたことの幸せを改めてかみしめている昨今でございます。

在校生の皆さんにとっても、今日の創立40周年記念式典は、忘れ得ぬ思い出に残る行事であると思います。多くの先輩達が、営々として築いて来た伝統「至誠・勤勉・明朗」を常に胸に、更に磨きをかけて、来る21世紀を担う有能な人材になって下さい。

今市中学校の益々の発展と、地域のご繁栄を、心からお祈り申し上げ、お祝いと言葉といたします。おめでとうございます。



第8代校長
浦 埜 節 雄

今市中学校創立40周年、千鶴万亀、誠におめでとうございます。心から御祝い申し上げます。また、記念式典・事業を挙行されるに当たり、早くから綿密な計画のもと誠実に取り組まれてこられました学校長・PTA会長を始め関係各位に対し、深甚なる謝意を表したいと存じます。

私は昭和62年から4年間本校に勤務させて頂きましたが、素晴らしい生徒・教職員に恵まれ、地域の皆様や、青山・疋田・江川・辻PTA会長・役委員の方々の暖かい御支援と御理解を頂きましたおかげをもちまして、職責を全うし得ましたことはこの上ない喜びであり、今の私の精神的支柱となっております。それにしましても、野球部の大阪市立として初の全国大会出場、初めて実施した1年生の滋賀県での1泊移住で、「こんな素晴らしい学校は、大いに歓迎しますので好きな曜日にぜひ来て下さい。」と1年前に予約して頂いたり、「何もかも素晴らしい中学校ですね。」と激賞された守口市民会館での文化祭や修学旅行・林間学舎等々、どれをとりあげましても当時の情景が懐かしく甦えり心を和ませてくれます。どうかこの節目を第一歩として、より地域社会と密着し、古き良き伝統は守りながら真に個々の生徒に視点をあて、ふれ合い教育・週5日制問題・不登校生を無くする取組・進路決定等に、全力を傾注した教育活動を展開されるよう心から願いたします。

今市中学校は、「日本一の中学校」なんだ！という認識を生徒達が持てるように。

創立40周年を祝って



同窓会会長
山 岡 正 美

今市中学校創立40周年おめでとうございます。同窓生一同、心よりお祝い申し上げます。この40年間、今市中学校を支えてくださった歴代の校長先生をはじめ、多くの教職員、PTA地域の方々、また同窓生、現役の在校生諸君とともに喜びを分かち合えることを、心より感謝申し上げます。

中学校というのは常に中途半端な年頃であり、心身ともに日々悶々として、反抗的な態度を取り、色々なことで頭を打つことの多い時期であります。ですから先生、先輩、友人とぶつかり合うことも多々あります。その反面、多くの友人に支えられ、成長していく時期でもあります。人生における大切な、そんな青春時代を我々の今中が育み、見守ってくれたのです。

現在、同窓生も創立以来15,000余名を輩出し、各界でご活躍され、社会を支える大きな力となっております。30周年記念歌として作られた『我が今中と答えます』は、この今市中学校に受け継がれてきた校風、心意気がすべて語られており、嬉しくもあり、頼もしくもあり、また非常に感慨深いものがあります。

この40周年を更に50周年、100周年へとつなぎ、今市中学校の益々の発展と、今中に携わる多くの方々のご健勝とご多幸を心よりお祝い申し上げ、40周年のお祝いの詞とさせていただきます。



生徒会長
児 玉 洋 子

私たち今市中学校も、創立40周年を迎えることができました。ひと言に40年と言っても、私たちの年齢からすれば想像できないほどの長い年数です。この意義ある節目に本校に在学し、おちつきのある環境の中で、勉強や運動など毎日の生活を送ることができることを大変うれしく思います。

考えてみると、全市的にみても評価の高い現在の今市中学校があるのも、この40年間、先輩や先生方、地域の皆様のご努力の積み重ねがあったからに違いありません。これらの方々に感謝するとともに、この良き伝統を後輩にしっかりと伝えていかなければならないと思っています。

現在、生徒会では、学校生活をより充実させるためにはどうしたらよいか、自分たちの手でできることは何かを考えて、いろいろな取り組みをしています。昼休みの校内放送、アルミ缶リサイクル、各種の募金活動などですが、その他、生徒議会では、規律正しい、明るい学校生活を目指して活発に意見を出し合い、一人ひとりが、そして集団全体が向上していけるように努力しています。決して大げさなものではありませんが、これらの地道な努力が、今市中学校の今後の発展につながっていくものと確信しています。

最後にあたり、創立40周年を改めて祝うと共に、これからも今市中学校が良い伝統と校風を引き継ぎ、更により良いものに築き上げていくことを願っています。

昭26.12. 旭第四中学校設立委員会結成

昭27. 7. 第1期工事（北館校舎鉄筋3階建6教室）完成

昭27. 9. 旭東中学校分校として開校



昭28. 4. 松本悌三郎初代校長着任

昭28. 4. 今市中学校開校式ならびに入学式を行う

昭28. 5. 第2期工事（北館校舎鉄筋3階建9教室
第1期校舎のつづきに建つ）完成

昭29. 4. 第3期工事（木造2階建8教室）完成

昭30. 4. 図書館完成

昭30. 6. （研究発表）視聴覚教室“生きた掲示”（全市）

昭30.10. 第4期工事（南館校舎鉄筋3階建6教室）完成

昭31. 2. （研究発表）“掲示教育について”（近畿）

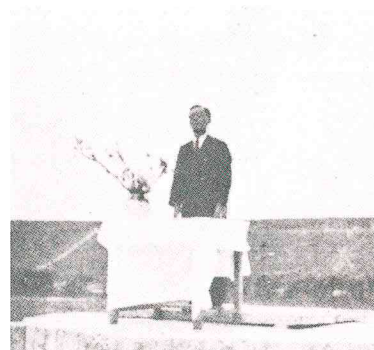
昭32. 5. （研究発表）“図書館利用による学習活動”（全市）

昭32.10. 旧職員室を音楽室に改築、図書館横に移転

昭33. 1. 第5期工事（南館校舎鉄筋3階建 理科 被服特別教室 普通教室3教室 第4期校舎のつづきに建つ）完成



開校式



城野旭東中学校長祝辞



第3期木造校舎



図書館

昭33. 4. 技術教室完成

昭33. 7. 家庭科調理教室完成

昭34. 6. （研究発表）“職業・家庭科における視聴覚教材を利用した学習指導法の研究”（全国）

昭34. 6. （研究発表）“図書館の特別資料の収集と整理”（近畿）

昭35.11. 校門・玄関完成

昭35.11. （研究発表）“道徳指導における図書館利用”（全国）

昭36. 4. 大阪府教育委員会より学校表彰を受ける

昭36.10. サンフランシスコ市 ジャンニーニ中学と姉妹校になる

昭37. 3. 松本悌三郎校長離任

昭37. 4. 成実豊二第2代校長着任

昭37. 5. 校内放送設備完備

昭37. 5. 講堂兼体育館竣工

昭38. 2. （研究発表）美術科“リズムを作る”（基礎デザイン）（全市）

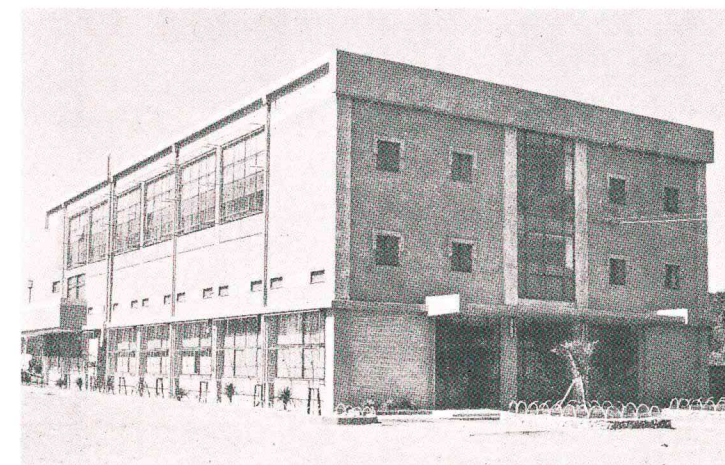
昭38. 3. プール完成

昭38. 5. （研究発表）“各教科領域における共同研究”（全市）

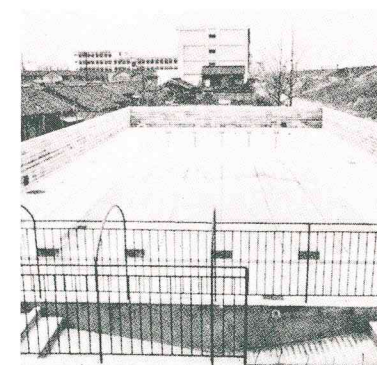
昭38. 5. 10年のあゆみ発行



校門完成



講堂兼体育館



完成したプール

昭39.10. (研究発表) “数学科・理科における統計教育” (全市)

昭39.10. イギリス文部省視学官視察

昭39.11. ガス暖房施設完成

昭40. 5. 講堂への渡り廊下完成

昭40. 8. 岩石園・庭園完成

昭40.10. (研究発表) “数学科・理科における統計教育” (全府・市)

昭41. 3. 成実豊二校長離任

昭41. 4. 直原兵平第3代校長着任

昭41.12. 照明施設 電気室完成

昭43. 3. 運動場整備 3か年計画工事完成

昭43. 3. 管理室移転改装

昭43. 4. 15年の歩み発行

昭44.10. (研究発表) “生徒の能力・適性をどのように発見し、どう育てていけばよいか” (全市)

昭44.11. 学研 学校賞受賞「能力別指導」

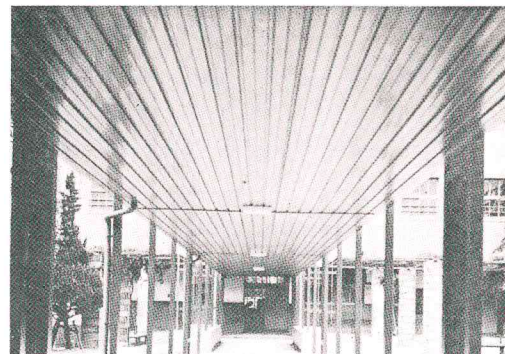
昭45. 2. 体育倉庫 並び クラブ室焼失

昭46. 4. 体育館屋根塗装 ポンプ室取り換え

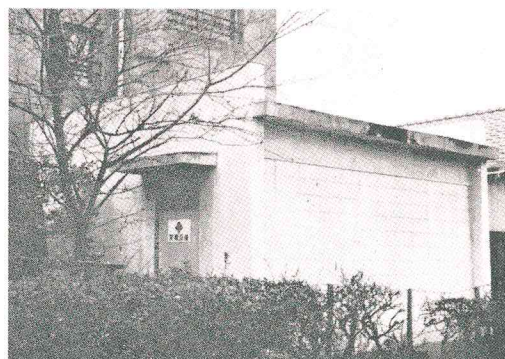
昭47.10. 直原兵平校長 文部大臣賞を受賞



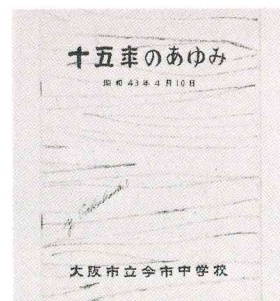
イギリス文部省視学官視察



講堂への渡り廊下の完成



電気室完成



15年のあゆみ

昭47.10. (研究発表) 道徳部門での発表 (全市)

昭48. 3. 直原兵平校長退任

昭48. 4. 延原好一第4代校長着任

昭50. 7. 木造校舎改築工事

昭50.11. 新館高所鉄筋4階建第1期工事 (8教室) 完成

昭51. 3. 延原好一校長離任

昭51. 4. 水野修道第5代校長着任

昭52. 9. 新館校舎鉄筋4階建第2期工事 (音楽室 図書室 調理実習室 技術実習室)

昭53. 7. 旧工業室 旧調理実習室撤去

昭53.11. 創立25周年記念誌発行

昭53.12. 北館校舎 道路側窓枠アルミサッシ 取替工事完了

昭54. 3. 会議室 ピロティ 体育館 北館校舎 渡り廊下完成

昭54. 3. 卒業生10,000人を超える

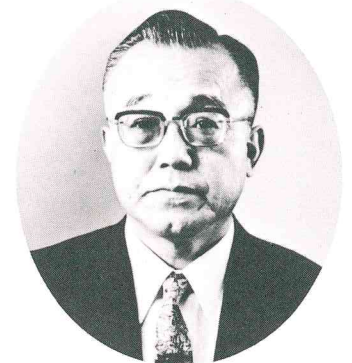
昭54. 3. 水野修道校長退任

昭54. 4. 竹島忠佐第6代校長着任

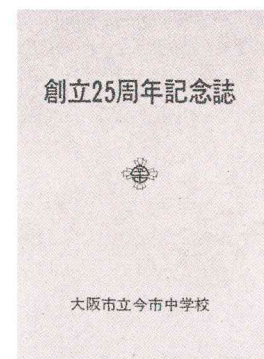
昭54. 8. 新館校舎建設に伴う下水道工事完了

昭55. 1. 生徒通用門改修工事完了

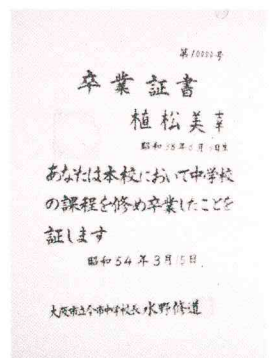
昭55. 8. 体育館側溝改修工事完了



南館校舎鉄筋4階建第2期工事



25年のあゆみ



卒業証書10000号



南館校舎窓アルミサッシ

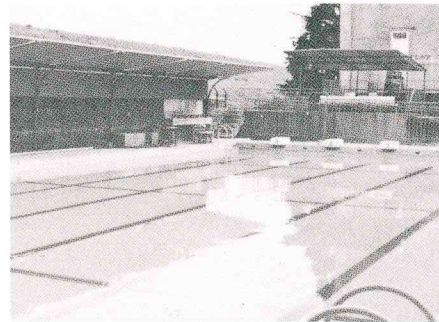
40年のあしあと

昭56. 2. 職員更衣室改修工事完了

昭56. 2. 南館校舎 運動場側
窓枠アルミサッシ取
替工事完了

昭56. 3. 養護学級教室改修工
事完了

昭56. 4. プール改修工事完了



改装されたプール

昭56. 7. 韓国ソウル市 教育視察団来校

昭56. 8. 運動場西側防球ネット設置工事完了

昭56.10. 南館校舎 道路側窓枠アルミサッシ取替工事完了

昭57. 3. 北館校舎 道路側窓枠アルミサッシ取替工事完了

昭57. 3. 第二職員室（3学年用）改装移転

昭57. 5. 国語科 研究学校（第2種）に指定される 主題“読解力
につながる漢字指導について”（昭和57・58年度）

昭57. 6. 体育館 南側窓枠アルミサッシ取替工事完了

昭57. 7. 大阪市教育委員会 玉置 孝 教育次長学校視察

昭58. 2. 体育館床改修工事完了

昭58. 3. 新館校舎 1階便所 車椅子用便器設置

昭58. 3. 国語科 研究指定校中間報告冊子発行

昭58. 6. 大阪市教育委員会 近藤博之教育長 本校必修クラブ活動状況
視察のため来校



養護学級



韓国教育視察団
来校記念



教育長視察



北館校舎外壁改装

40年のあしあと

昭58. 7. プール濾過装置整備工事完了

昭58. 8. 北館校舎外壁（北・東側）改修工事完了
北館校舎 南4教室（2・3階）床改修
工事完了

昭58.11. 創立30周年記念式典挙行

昭59. 3. 竹島忠佐校長離任

昭59. 4. 山口 秀第7代校長着任

昭60.10.（研究発表）理科部門での発表（全市）

昭62. 3. 格技室完成

昭62. 3. 山口 秀校長退任

昭62. 4. 浦浬節雄第8代校長着任

昭62.10. 韓国教育視察団来校

昭63. 2. 玄関・築山・ごみ置場完成

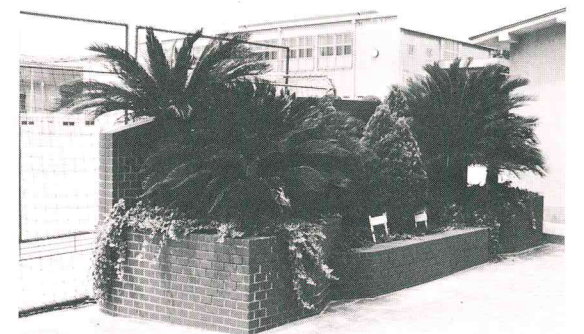
昭63. 8. 校長室・職員室改修工事完了
北館廊下・廊下床面工事完了

昭63.10.（研究発表）近畿算数・数学教育研究大
会（全市）

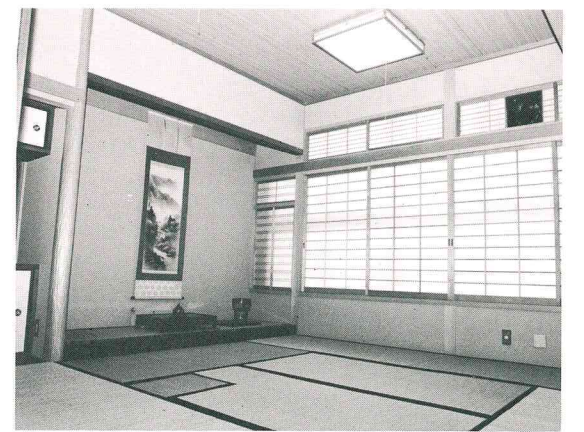
平元. 9. 和室完成



格技室



築山



和室

40年のあしあと

平元.11. (研究発表) 「生徒の自主的な活動を通じて活気ある学校づくりをすすめる」
(全市)

平 2. 5. LL教室完成

平 2. 6. 更衣室・休養室完成

平 3. 2. 新プール完成

平 3. 3. 浦埜節雄校長退任

平 3. 4. 北岡 馨第9代校長着任

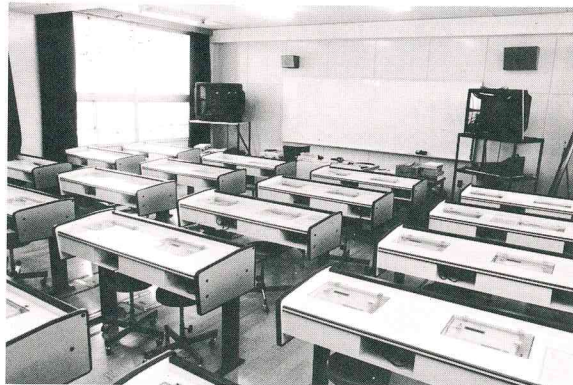
平 3. 8. 本館屋上防水、本館教室塗装、廊下・階段全面改修

平 4. 6. ピロティ北側花壇完成

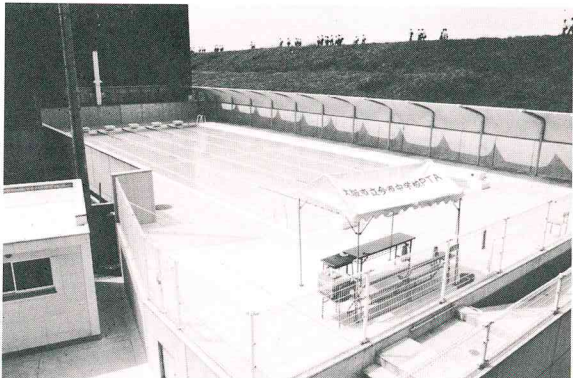
平 4. 9. 第1理科室改修

平 4.10. パソコン教室完成

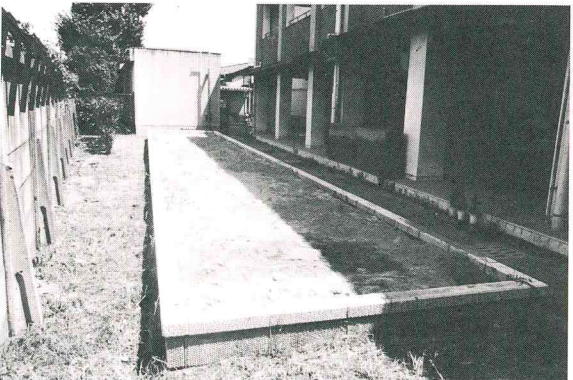
平 4.11. 創立40周年記念式典挙行



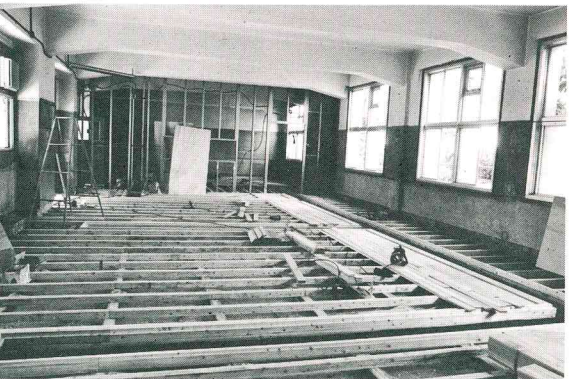
LL教室



プール



花壇



理科室改修中

卒業生徒数一覧表

期	男	女	合計	累積人数
1	190	170	360	360
2	216	205	421	781
3	253	226	479	1,260
4	252	232	484	1,744
5	259	237	496	2,240
6	250	198	448	2,688
7	183	174	357	3,045
8	268	205	473	3,518
9	310	284	594	4,112
10	333	288	621	4,733
11	276	285	561	5,294
12	262	233	495	5,789
13	247	202	449	6,238
14	211	164	375	6,613
15	227	175	402	7,015
16	206	160	366	7,381
17	156	136	292	7,673
18	139	125	264	7,937
19	152	123	275	8,212
20	160	125	285	8,497

期	男	女	合計	累積人数
21	138	161	299	8,796
22	156	156	312	9,108
23	188	138	326	9,434
24	192	171	363	9,797
25	179	153	332	10,129
26	187	164	351	10,480
27	195	163	358	10,838
28	150	156	306	11,144
29	196	186	382	11,526
30	184	172	356	11,882
31	193	162	355	12,237
32	185	170	355	12,592
33	198	192	390	12,982
34	193	151	344	13,326
35	207	180	387	13,713
36	162	173	335	14,048
37	165	144	309	14,357
38	117	134	251	14,608
計	7,735	6,873	14,608	